患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては
研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2023年 1月27日
研究終了日	2027年12月31日　　まで
研究の名称	抗凝固薬服用者に対する胃内視鏡的粘膜下層剥離術後後出血のリスク評価と抗血栓薬内服者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン追補版の妥当性評価：多施設共同観察研究
研究対象	抗凝固薬を服用されていて、2013年11月から2020年10月までに当院にて早期胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を実施された方。
対象材料	診療記録
対象期間	2013年11月から2020年10月
研究の目的意義	抗血栓薬を服用されている方に対する胃ESDを施行した場合には8-15%の術後消化管出血が発症することが予想されます。しかし、大規模な多施設共同研究での検証した報告はなく、抗凝固薬を服用されている方に対してガイドライン追補版に準拠した対応を行うことへの安全性やガイドラインの妥当性を評価することは非常に重要な課題であると考えています。今回は、これまでの治療成績を多施設で集積し、ガイドラインの妥当性を検証します。
方法	電子カルテから上記期間に、上記期間、当院にて抗血栓薬を服用されている方に対する胃ESDを施行した患者さんの抗血栓薬の内服状況、病変、治療に関連する情報、治療後出血等を集積し、個人情報を含まない情報を代表施設へ送付し、多施設データを集積（1720例予定）し、解析を行います。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内電子カルテ内で取り扱われますが、匿名化等で外部に提出することはありません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院　消化器内科 西田　勉 TEL　06－6843－0101（代表）